

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
（一般財団法人スマイルアース）
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

農業って大変なのに、 なんでこんなに幸せなんやろ

今回は、古場地区で専業農家をされている木下健一さん、純子さんご夫妻にお話を伺いました。

新規就農者である私にとって、お客さまと直接やり取りしながら工夫を重ね、質的にも量的にもお客さまの要望に応えられるような栽培を実現されている「木下堂」さんは、本当に尊敬する農家さんです。にもかかわらず、これまでゆっくりとお話する機会がなかったので、私は今回の取材をとっても楽しみにしていました。



そんなわけで、お聞きしたいことが山ほどあり、話題もあちこちに飛んでしまい、正直なところ、今回はまとめるのに大変

苦労しました。

健一さんは、中学生のとき「新しいエネルギーを作りたい」という大志を抱き、久留米高専へ進学、さらに横浜国立大学で流体力学を研究されました。流体力学というのは、水の流れや翼などを利用して発生させた流れによって起こすエネルギーや流体中での物体の運動などを研究する学問です。小中高と剣道で鍛えた健一さんは、研究室の仲間たちと山登りや自転車旅行など、活動的な大学生活を過ごしました。一度など、5日間かけて自転車ですり富士町まで帰省されたそうですよ。初日には静岡までしかたどり着けず、もう引き返そうかと思ったもののなんとかやり遂げました。

けれども、4年間の都会暮らしを経験し、「このままの社会では持続は難しい。自分は農業をやって生きていこう」と思うようになったそうです。そうして富士町に戻り、ご両親から教わりながら、試行錯誤を繰り返しながら、自分の農業を軌道に乗せていきました。ご存知の通り山では冬に野菜がでにくく、冬場の収入がないと厳しいので、冬季は大和町にあるハウスを利し、年間を通じて安定的に供

給できるようにしています。

健一さん、純子さん、健一さんのお母さまとで営む「木下堂」さんは、土の中の微生物を活性化させて美味しい野菜を作る

「西出農法」をベースに、いろいろな作物を輪作することで、葉には農薬を使用しても土壌消毒はせず、この季節は水菜、小松菜、ほうれん草、春菊（シュンギク）、青梗菜（チンゲンサイ）などの葉物野菜を10種類ほど栽培しています。大和町のハウスを利用して、秋ジャガを2月に収穫すると聞いて、驚きました。人参や玉ねぎも時期をずらして栽培しているそうです。収穫した野菜は、週2回の配達で毎回20軒ほどの飲食店や個人のお宅などに届けています。中には、コロナ禍の影響でお店を閉められた方もいらっしゃるという事です。配達の前日は収穫と調整でとても忙しく、健一さんは朝3時に起きて袋詰め作業をすることも。自分の田んぼの他に刈り取りを請け負っている田んぼがたくさんあるため、2か月間も続く稲刈りの時期は、野菜の収穫・調整・袋詰め・配達作業との両立が本当に大変です。そんな中、木下さんは、これから5年後、10年後、農業がとても重要になってくると考えています。

「だから、それまでなんとかしてでも踏ん張って、農業を続けな

晴好雨奇 富士俳句同好会（十八）
満天の星山里は冴返る

井下ト
コミュニティバスは寄道桜咲く
マツ子

きやいけない。以前は農業でどれだけ稼げるかを考えていたが、今は農業でどうやって世の中に貢献できるか、そればかり考えています」

子どもたちのために山の未来のことも考えています。

「移住者がどれだけ来てくれるかということにかかっていると思います。そのためには生活できる収入源が必要。トレーニングファームの方々にも富士町に残って生活できるように、何かしら手助けできることがあれば、協力したいと思っています」

山に独身者が多いことを気にかけて、紹介活動に励んでいるという木下さんご夫妻ですが、なかなか実を結ぶまでには至らないそうです。



「私たちも、地元の方に紹介していただけた縁なので、縁結びができればいいなと思って」と純子さん。

お二人を結び付けてくれたのは、古場岳山荘のオーナー柳原さんでした。福岡市にご実家がある純子さんは、ハワイアンパノドとフラダンスのイベントで年2回、古場岳山荘に来ていま

した。ある時、オーナーさんに「結婚する気はあるね？職業は選ぶね？」と尋ねられた純子さんは、「職業は選ばないけれど、転職がない仕事がいいです」と答えたそう。そうして紹介されたのが、健一さんでした。

「農家に嫁いでどうでしたか？」という私の問いに、純子さんは満面の笑顔で答えてくれました。「裕福とは言えないけれど、何という幸福感！何よりも幸せなのはおいしいものが豊富にあること。野菜をふんだんに使えるし、子どもたちを恵まれた環境で育てられる。作っていない野菜はご近所からたくさんいただけるんですよ。農家なのに！」

お話を伺っていると、元氣なお子さんが学校や保育園から帰ってきました。健一さんが子どもたちを迎えながらやはり満面の笑顔で言います。

「北山東部小学校はとてもいい学校です。これだけいい環境があるんだから、出来れば残してあげたい。やっぱりここが好きですね。何があるかわからない世の中。何があっても柔軟に生きていけるように、一歩ずつ、でもしっかりと目の前のことをやっていきたいです。移住してきた人も地元の人も、毎日ニコニコ幸せに過ごしてほしいんです」

ご実家が食堂をされていた純子さんには、子育てがひと段落

したら、自家製みそのおみそ汁、自家製米のごはん、自家製野菜のおかずでもてなす農家食堂を開きたいという夢があるそうです。

「自分でみそを作る楽しさや山のお米のおいしさを伝えていきたいんです。大々的にいうのではなくて、地道にコツコツと」

山の未来がより良きものとなるように、山のみんながそれぞれ自分のできることを「地道にコツコツと」やっていく。そうして、みんなの「コツコツ」が合わさり、大きな力になっていくのだと、私は思います。



農業を通じて誰かを喜ばせたい、山の未来を明るくしたい、そういった想いを同じくする心強い先輩とのお話は、とても楽しく、勇気づけられ、時間を忘れていつまでもお話ししていたいような気持ちでした。お忙しい中、ご夫妻おふたりで時間をとっていただき、本当にありがとうございました。きつとまたゆっくりお話ししましょうね。

（記事 恵良五月）

神水川パークゴルフ場
大会日程 TEL51-7005

4月の予定
一般者大会
6日(水) ペア大会
8日(金) 一般研修会
23日(土) 神公協月例会
28日(木) ちどりの湯杯
富士町民大会
15日(金) 内藤杯

5月の予定
一般者大会
18日(水) ペア大会
28日(土) 神公協月例会
定休17日(火)

富士音楽サロンのご案内

会場 富士公民館
(フオレストふじ)

開催日 毎月第4木曜日
4月28日/5月26日

時間 13時30分〜15時00分

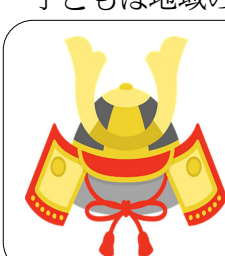
参加者募集中!
コロナ禍の中、
変更や中止になることが
あります。

富士ふれあい広場 (旧富士ふれあい一む) 開館日: 火・木曜日 (祝日閉館)

4・5月の予定

場所: 富士支所2階 時間: 10時〜15時30分

ふれあい広場は親子でのんびり集える場所です。
子どもは地域の宝! どなたでも遊びに来てください♪



★ 4月の予定 ★
12日(火) Book かふえ 〜動物の世界〜
28日(木) 親子で遊ぼう 季節のあそび

★ 5月の予定 ★
10日(火) Book かふえ 〜みどりの世界〜
26日(木) 親子で遊ぼう 季節のあそび

●問合せ先:
大和ふれあい
広場
37-3716

おたっしや本舗富士からのお便り

『転ばぬ教室 参加者募集』のお知らせです
(住民主体の自主活動グループによる教室です)

コロナ禍で、外出を控えるあまり、毎日の生活が不活発になっていませんか? 家にばかり閉じこもっている、足の筋力は落ち、転びやすくなります。また、人と話す機会が少ない高齢者は、認知症のリスクを高めます。人生100年の時代です。いつまでも自分の足で歩き、よく食べ、よく笑い、楽しくおしゃべりして、元気に生活出来たら最高の人生ですね。少しの心がけで日々の生活に変化は生まれます。どなたでも参加できる『転ばぬ教室』は、きちんと感染予防の対策をとって楽しく活動が続けている教室です。いつでもお仲間募集中。まずは、見学してみてください。

ご 案 内

内 容 : 専門の健康運動指導士の指導による、無理のない筋トレや有酸素運動
そして、百歳体操やバランスボールを使った楽しい運動です。

実施日 : 月に2回 (第2・第4火曜日)
都合により変更になる場合があります

時 間 : 10:00 ~ 11:30 (90分)

場 所 : 北部コミュニティセンター

参加費 : 月2回で 1,500円

対 象 : 健康寿命を延ばしたい方は、どなたでも OK!
男性の方も気軽に参加して下さい、お待ちしております



講師は: 荒巻圭子先生 (健康運動指導士)

県内各地に教室をお持ちで、介護予防、認知症予防、またエアロビクスも指導されている
素敵な女性です。
お問い合わせは、おたっしや本舗富士 佐藤まで 電話は58:2810

それは詐欺です! 封筒の替え編



① ニセ電話をかける
② 封筒に入札を
③ スキを見て封筒を
すり替える
④ 現金を下ろす

※ 富士町の民話 ※
菅木のきつね狩り

むかし、むかし、て言うても、
今から百年ばかり前の話だった
あ。
菅木に、弥助さんと定さんて
言う二人の猟師さんのおんさつ
たて。
ある日、二人で山さん狩りに
出かけて行きたつたばつてん、
思うたごたつ獲物にあいつかあ
じ、がつかいして、家に帰ろう
で仕度ばしよんさつたて。そん

時、ひよつと向かいの山を見た
定さんな、
「おい、弥助さん」
「なんかい」
「しいつ、太か声ば出しやん
な、あの石ん上ば見てござい」
と、声ば低うなして、弥助さん
に耳打ちばしんさつたて。なん
じやるか、と弥助さんも、定さ
んの言うた方ば見んさつたぎ、
小松のそばの太つか石ん上、大
ぎつねの“でん”と座つとつ
たて。
「ほんなごと、ありやあ太か
ばい、よか獲物にあいちいたな
い」
て、二人ながら、よっぱい喜ん
で、どがんして捕ゆうか、て相
談しんさつたて。
きつねは、そが二人にやあ、
いच्चよでん気づかあじ、じゅ
うぐるいば見回しよつたて。
弥助さんは、
「あのない定さん、こりやあ
人から聞いた話ばつてんが、き
つねちゆうたあ、よっぱど踊い
ば好いとして言う話ばい」
「ほんなごてや、そんないば」
て言いながら、定さんは着とつ
た着物は脱いでそいは頭からすつ
ぽいかぶつて、おおまんに、手
だれ足じゃれで踊いながら、き
つねに近づいて、踊い続けんさつ
たて。そいぎ、きつねは、その
踊いのよっぱい氣に入つたとじゃ
ろう、用心すつとも忘れて見と
れとつたて。その間に、弥助さ
んが、わからんごときつねに近
づいて、“ズドーン”
と、一発で見事に仕止めんさつ
たて。
そして、弥助さんと定さんな、
おお喜びで、大ぎつねばいのう
て山ばおりて行けんさつたて。
菅木部落の前を字名で向野と
言うが、そこには狐定平(やこ
さだびら)と言う平な山があり、
その時に付けられた名だそうで
ある。

温泉病院だより

今回は都合により
休ませていただきます。

ー みんなの声 ー

皆さんからのお声をお待ちし
ます。掲載できるものであれば、
どんな載せていきたいと思っ
ておりますので、どうぞよろし
くお願い申し上げます。
幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は
5月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インター
ネットでも閲覧・ダウンロー
ドができます。
ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kouhoufujii.html>
に掲載しています。

4・5月の行事予定

4月

◆町内小・中学校入学式

◆富士音楽サロン 28日

◆弁財天祭(町内各地)

◆富士音楽サロン 26日

※行事につきましては順不同、
日程の変更があります。また
新型コロナウイルス感染拡大
防止の為に中止となる場合が
あります。ご了承ください。

イベント情報

◆たけのこ祭(しゃくなげの里)
4月24日 58・3200
※新型コロナウイルス感染拡大
防止の為に中止となる場合が
あります。ご了承ください。

